

貸 借 対 照 表

2020年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
【流 動 資 産】	33,274	【流 動 負 債】	24,188
現金 及び 預金	28,882	買 掛 金	8,308
売 掛 金	662	未 払 金	7,870
棚 卸 商 品	2,197	未払 消費税 等	5,727
未 収 入 金	668	預 り 金	73
前 払 金	863	賞 与 引当金	2,174
		未 払 法人税等	35
【固 定 資 産】	171,992	【固 定 負 債】	201,272
(有形固定資産)	162,095	長 期 借入金	190,000
建 物	129,554	退職給付引当金	4,237
構 築 物	2,577	役員退職慰労引当金	7,035
建物 付属設備	15,635	負 債 の 部 計	225,461
機 械 設 備	8,274	純 資 産 の 部	
什 器 備 品	5,873		千円
一括 償却 資産	180	【株 主 資 本】	△20,194
(無形固定資産)	396	(資 本 金)	5,000
ソ フ ト ウ ェ ア	396	(利 益 剰 余 金)	△25,194
(投資その他の資産)	9,499	その他利益剰余金	△25,194
繰 延 税金資産	9,499	繰越利益剰余金	△25,194
		(当期純損益)	(△34,947)
		純 資 産 の 部 計	△20,194
資 産 の 部 計	205,267	負債・純資産の部計	205,267

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

株式会社ヤマサユールランド

2019 年 4 月 1 日から

2020 年 3 月 31 日まで

1. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価は最終仕入原価法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定率法によっている。ただし、1998 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに 2016 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用している。

無形固定資産の減価償却は、定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金は、従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

②退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上している。

③役員退職慰労引当金は、役員に対して支給する退職慰労金の支出に備えるため、当期末における支給見込額を計上している。

(4) その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 29,829 千円

3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因

繰越欠損金、役員退職慰労引当金、退職給付引当金

4. 1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり純資産額 △40,388 円 45 銭

1 株当たり当期純損失 69,895 円 2 銭

5. その他の注記

記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。